

50211

教科書文庫

5
290
34-1946
20003
01649

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

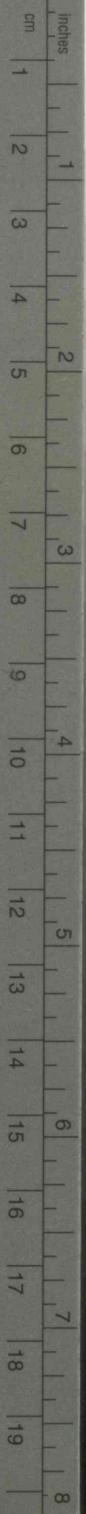


© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



375.9
Mo14
資料室

初等科地理 下

第六學年用

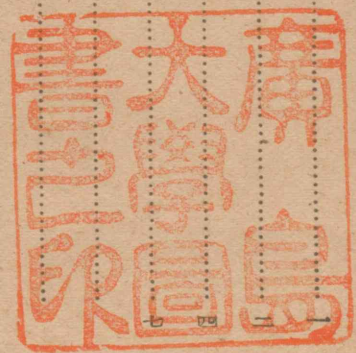
文部省



325.9
Mo14

目 録

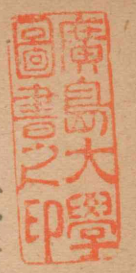
- 一、世界の陸地と海洋
- 二、アジア
 - (一) 朝鮮
 - (二) 支那
 - (三) インド支那
 - (四) マレー諸島
 - (五) インド
 - (六) 西アジアと中アジア
 - (七) シベリヤ
- 三、大洋洲
- (一) 太平洋の島々
- (二) 濠洲



- (三) ニュージールランド
- 四、北アメリカ
 - (一) アメリカ合衆國(米國)
 - (二) カナダとその他
- 五、南アメリカ
- 六、ヨーロッパ
 - (一) イギリス(英國)
 - (二) ロシヤ(ソビエト聯邦)
 - (三) フランス
 - (四) その他の主な國々
- 七、アフリカ



資 料 室



一、世界の陸地と海洋

地球儀の上から陸地と海洋をしらべてみませう。わが國をはさんでゐるアジアと太平洋は、いつかも世界でいちばん大きな大陸と海洋です。アジアに續く西の地方がヨーロッパです。さうしてこの二つをいつしよにして、ユーラシヤ大陸とも呼んでゐます。ヨーロッパの南方、地中海をはさんでゐる大陸がアフリカで、赤道の南北にまたがつてゐます。

アジアの南東部の島々に近く、またわが國のすつと南方にある大陸が、オーストラリヤすなはち濠洲です。これと太平洋の島々をふくむ地方をふつう大洋洲と呼んでゐます。

アジアと大洋洲をへだてたはるかかなたには、北アメリカと南アメリカとが、南北に長く連なつてゐて、パナマ運河は、これらのほぼ真中どころの地峽部にあ

ります。

東のヨーロッパとアフリカ、西の北アメリカと南アメリカ、これらにはさまれた海洋が大西洋で、その廣さは太平洋の半分ぐらゐです。しかし世界でも最も船の交通の盛んなところでは、またアジアの南方にあつて、東に濠洲、西にアフリカをひかへた海洋が、インド洋で、東亞とヨーロッパを連絡するのに役立つてゐます。

世界の陸地はこれを合はせると、およそ一億五千萬平方キロとなり、住民は全部で約二十二億を數へます。随つて人口密度は、一平方キロおよそ十五人となります。

世界で人口數の最も多いのはアジアで、世界總人口の半分以上を占めてゐます。しかし人口密度の最も高いのはヨーロッパで、一平方キロ七十數人です。アジアとヨーロッパは早くから開けて、世界の文明

國は多くここに起りました。これと比較して、北アメリカと南アメリカとは、開けはじめてから數百年にしかありません。しかし氣候の溫和なところが廣い上に、天産物も豊かなので、ヨーロッパやアジアの各地からここに移住するものがふえるにつれて、ぐんぐん開けて來ました。アフリカと大洋洲は、ほとんどその大部分が歐米諸國の領地となつてゐます。

二、アジア

アジアはその面積が、世界のおよそ三分の一に當り、その住民の總數は十二億をこえてゐます。世界で最も早く開けた地方の中にはいる支那やインドも、この大陸にあります。

高山・大沙漠・大平地 アジア大陸のほぼ中央部は、土地が極めて高く、バミル高原を起點として、ヒマラヤ山脈をはじめ、いくつもの大山脈が諸方に走つて、

がたいそうはげしいので、産業が盛んでなく、住民も少いのです。ただオビ川やエニセー川などの上流地方には、農業や牧畜の發達してゐるところがあります。中アジアの平地は雨が少いので、草原がひろがつてゐます。そのためいづばんに牧畜が主な産業となつてゐますが、ただ裏海とその他の湖の沿岸や、これらの湖に流れこむいくつかの川の沿岸には、農業が行なはれてゐます。

太平洋方面には支那平野があり、インド洋方面にはインド平野があります。支那平野には揚子江や黄河などが流れ、インド平野にはガンジス川やインダス川などが流れてゐます。この兩平野は共に地味が肥えてゐて、古くから農業が大いに發達し、人口もたいそう多いところでは、さうしてアジアの住民のおよそ半分は、この兩平野に住んでゐます。

この兩平野に次いで開けてゐるところは、太平洋と

この大陸の主な分水嶺となつてゐます。中でもヒマラヤ山脈は雄大無比の大山脈で、主峯のエベレストをはじめ、八千メートル以上の高い山々がたくさん立ち連なり、四時氷雪をいただいて大空高くそびえてゐます。

これらのいくつかの山脈の間には、チベットや蒙古などの廣大な高原があります。またバミル高原の南西には、イランの高原があり、さらにその南西にはアラビアの高原があります。これらの高原は雨がほとんど降らないので、川といふ川もなく、草原や沙漠がはるばると連なつてゐて、寒暑の差もはなだしいのです。随つて住民は極めて少く、大ていはいはゆる遊牧の民であります。

中央部の高地と海岸との間には、所々に低い大平地があります。そのうち、北のシベリヤの平地と西の中アジアの平地とは、相連なつて世界でも最も大きな平地となつてゐます。シベリヤの平地は、大部分は寒さ

インド洋に流れこむ川々の沿岸の平野や、アジア南東部のインド支那やマレー諸島の一部などであり、

アジアの諸地方 アジアの諸地方のうちでも、支那は古い歴史をもつ大陸の國で、土地がたいそう廣く、人口も非常に多いところです。朝鮮はわが國と支那との間にあつて、半島の地方です。

支那の南には、インド支那半島があります。ここは東部インド支那・シヤム・ビルマの三つの部分に分れてゐます。この半島の一部はすつと南へのびて、マレー半島となつてゐます。インド支那半島の東方一帯がマレー諸島で、大小さまざまの島々が散らばつてゐます。

インド支那の西には廣大なインドがあります。支那と似て歴史の古い國ですが、今はイギリスの領地です。インドの西方は西アジアで、中には早くから文明の發達したところもありますが、いづばんにまだ開けない

地方となつてゐます。

アジア大陸の北部には、ロシアの領地である廣いシベリヤの寒冷な地方があり、針葉樹の大森林がひろがつてゐます。

(一) 朝鮮

朝鮮はアジア大陸の一部ですから、わが國と比べて、氣候も大陸性で、寒暑の差がいちじるしく、雨はいつばんに少い方です。約一千キロにわたつて南北に長い半島ですから、南部の海岸地方は溫和ですが、北へ行くにつれて、冬の寒さがきびしくなり、北部では川も凍ります。

朝鮮は南から北へ行くほど土地が高まり、北部は廣い高原で、國境には火山である白頭山が高くそびえてゐます。

山脈が半島の東側へかたよつてゐますから、日本海

から朝鮮第一の農業となつてゐます。近年水源を養つたり、所々に灌漑の工事をほどこしましたので、耕地がたいそう廣くなり、農産物の産額も大いに増加してゐます。

農産物の主なものは米・麥・大豆・粟であります。

中でも米はいちばん大切な産物で、特に中部以南の平野に多く産します。大邱や大田をはじめ、この地方の鐵道に沿ふ町々では、皆米の取引が行なはれ、釜山・群山・仁川等でも、たくさんの米が集散します。

麥と大豆は廣く各地に産し、大豆の取引は特に仁川が盛んです。粟は北部の平野に多くつくられ、米に次ぐ大切な食物となつてゐます。南部・中部の平野に多く栽培されるものに、綿があります。近來いろいろの改良が加へられて、産額も増加してゐます。

南部から中部にかけては養蠶業が發達して、まゆの産出が多くなり、それにつれて製絲業も所々に興つて

沿岸は山地が海にせまり、そこには海にのぞんで岩山の群がそりたつ金剛山のやうな勝地もあります。平地にとぼしく、交通が不便で、産業もいつばんに發達してゐません。

これに反して、西の黄海方面と南の朝鮮海峽方面には、大きな川々があつて各地に平野が分布してゐます。海岸線の出入が多く、附近に大小無数の島々があつて、よい港があり、交通や産業が開けて都市も發達してゐます。これらの點で、日本海沿岸とは非常なちがひです。

朝鮮の住民はいはゆる朝鮮民族で、總數はおよそ二千四百萬を數へます。

農業の發達 朝鮮は雨が少い上に、長い間樹木を伐り荒したため、山地の大部分には森林が少く、平地も灌漑の便がよくありませんでした。しかし夏は氣温が割合に高く、地味もおほむね肥沃ですから、農業は昔

から朝鮮の特産物として名高く、開城附近は栽培の中心地であるばかりでなく、上等のものを産します。果物では、りんごが廣く各地に栽培されますが、殊に北部が盛んです。

朝鮮の農業にとつて、牛はなくてはならない大切な家畜となつてゐます。性質がおとなしく、たいそうよく働きますから、いたるところに飼はれてゐます。

南部の諸地方とちがひ、北部には大森林があつて、中でも鴨綠江・豆滿江の流域のものは有名です。とうせんまつ・からまつ・もみ等の良材が盛んに伐り出され、その一部は鴨綠江によつて新義州に集り、一部は鐵道によつて、日本海沿岸にも運ばれます。

朝鮮の近海には、寒流・暖流が流れてゐますから、魚類に富んでゐます。その上沿岸には漁港に適したところが多いため、漁業は各地で行なはれてゐます。こ

れまでわが國から朝鮮の沿海へ出漁するものも少くありませんでした。日本海方面のめんたいと、黄海方面のぐちとは殊に有名です。そのほかいわし・さば・にしん等もたくさんとれます。随つて水産製造物の産額も少くありません。黄海の沿岸では、天日による製鹽が行なはれてゐます。

鑛山と工業 朝鮮にはいろいろの鑛産物が出ますがそのうち主なものは、金・鐵・石炭で、いづれも中部以北の地方に多いのです。

金は北西部の山地で多く掘り出され、鎮南浦では金の精鍊が行なはれます。兼二浦の南の山地には、大きな鑛山がいくつもあります。石炭は平壤附近が主産地です。金や鐵鑛の産地に近くて、石炭の利用にも便利な平壤附近では、金屬の精鍊をはじめ、いろいろな工業が行なはれてゐます。

北部の高原地方には、所々に大きな水力發電所がで

へ行く線も主な鐵道です。また別に京城から日本海沿岸の元山・咸興等を通り、會寧を経て、滿洲の鐵道と連絡する線も大切です。

釜山から新義州まで、及び大田から木浦までの沿線に連なつてゐる南部・中部の平野は、朝鮮中人口が最も密で、都市もたくさんあり、産業もよく開けてゐます。

京城は、半島のほぼ中央にあつて、古くから政治の中心として榮えたところでした。現在も産業・交通・文化の中心をなし、朝鮮第一の都會です。仁川は京城の港の役目をつとめ、朝鮮の西の入口に當ります。これに對し、北東部の入口としては、清津や羅津が有名です。

(二) 支那

支那は大きな國で、その中にアジアのうちの主な大

き、その電力によつて、興南をはじめ北東部の海岸地帯では、新しい工業が興つてゐます。また鴨綠江の下流をせきとめる大規模な發電所も完成して、將來この地方の工業の發達はますます有望となつてゐます。

この北部の工業に對して、南部では、原料の關係から紡績や製絲の行なはれるところがあり、また中部では、京城附近を中心にして、いろいろな工業が盛んで、今では工業は、農業に次ぐ朝鮮の大切な産業となつてゐます。

釜山から新義州まで 下關から汽船に乗ると、七時間半で朝鮮の南の入口釜山に着きます。鐵道は釜山から起つて北へ向かひ、大邱・京城・平壤等を通り、新義州から鴨綠江の鐵橋を渡つて、對岸の安東に着き、ここで滿洲の鐵道に連絡します。随つてこの線は世界の鐵道の幹線の一部をなしてゐます。

釜山と京城のほぼ中間にある大田から分れて、木浦

高原・大山脈・大平地をふくんでゐます。西方の高地から流れ出して、東方の海へそそいでゐる揚子江や黄河は、世界的な大川であります。人口も四億數千萬を數へ、世界でも最も人口の多い國の一つであります。

國名は中華民國といひますが、ふつうには支那と呼んでゐます。この國とわが國とは、昔から深い關係の間がらにあります。國內は滿洲・支那本部・内蒙古・新疆・青海・チベット等の數地方に分れてゐますが、そのうちでよく開けてゐるところは、滿洲と支那本部であります。

滿洲の農業と鑛業 滿洲は中央に廣い平地があつて、東の部分と西の部分とは大てい山地であります。松花江は、この平地の北部である北滿洲を流れて黒龍江に合し、遼河は、この平地の南部である南滿洲を流れて渤海灣にはいります。この二つの川の流域は、平

野が遠く連なつてゐて、農業が盛んであります。

氣候は朝鮮よりいつそう大陸的で、冬は非常に寒くて乾燥してゐますが、夏はかなり暑くて雨量も相當ありますから、この點でも滿洲は農業に適してゐます。

農産物のうちで重要なものは、大豆・かうりやん・小麦であります。中でも大豆は世界的の産物で、全滿の平地に産します。大豆や豆油は食糧として大切ですが、また工業方面でいろいろ役立ちます。豆油をとつたあとの豆粕も、肥料として利用されます。かうりやんは北滿より南滿の方が少し多く、これが育つと、丈が高くのびて畠の見通しがききません。大豆は輸出品として重要ですが、かうりやんはほとんどこの地方の住民の食糧となります。小麦は雨の割合少い北滿に多く産し、ハルピンは製粉業の中心地であります。このほか粟・たうもろこし・綿・米等も産出します。綿は特に南の方でなければ産しません。

したので、種々の工業が、奉天をはじめ、南滿洲の各地に興つて來てゐます。

滿洲の鐵道と都邑 滿洲の主な都市は、大てい交通の要地であります。大連・奉天・長春・ハルピン・吉林・牡丹江・チチハル等は、そのよい例でせう。

鐵道のうち、大連から北東に走つてハルピンに達し、北滿洲を北西に通じ抜けて、滿洲里でロシアの鐵道に連絡するものは特に重要です。またハルピンから東方ウラジオストックへ向かふ線と、奉天から安東へ出て新義州と連絡するものも大切です。

大連は海陸連絡の起點で、滿洲の表の入口として發達してゐます。近くにある旅順は關東州の一中心で、自然の良港です。奉天は南滿の大中心地であり、今では盛んな商工業都市となつてゐます。長春は全滿のほぼ中心に當り、奉天と共に交通上の要地です。ハルピンは北滿の中心地で、夏はここから松花江を汽船でく

滿洲の西の方には、草原がひろがつてゐて、羊を飼ふ住民の群が見られます。豚は全滿の農家に飼はれてゐます。

朝鮮との境に近い山地や、北滿の山地には大森林があつて、次第に伐り出されてゐます。

海岸の各地では、朝鮮の場合と同じく、天日を利用する製鹽業が行なはれてゐます。

石炭と鐵は滿洲の大切な産物です。炭田としては、撫順が早くから有名ですが、近時、阜新・鶴崗・密山等の大炭田も知られてゐます。鐵山は鞍山、本溪附近・東邊道方面などにあつて、鞍山をはじめ、各地に製鐵業が興つてゐます。このほか人造石油・マグネシウム・アルミニウムもつくり出され、金・銀等も産します。

このやうに滿洲には、石炭や鐵が多く、また鴨綠江・松花江・鏡泊湖等の水力發電も盛んになつて來ま

だることができ、冬は氷上の輸送も行なはれます。

安東と圖們は朝鮮との境にある、いはば滿洲の陸の入口であり、營口は遼河の川口にある支那風の町です。

滿洲にはおよそ四千三百萬の人々が生活してゐますが、その大部分はいはゆる漢人で、最近百年ぐらゐの間に、北支那方面から移住したものです。昔から滿洲に住んでゐた人たちは、二百六、七十萬人を數へて東部に多く、蒙古人は大體西部に住んでゐます。

支那本部の農業 支那本部は支那で最も重要なところですが、ここに支那の大多數の人々が住んでゐて、その多くは農業に従事してゐます。

支那本部の北部はいはゆる北支那で、大體黃河の流域に屬してゐます。中部は中支那で、揚子江の流域であり、南部は南支那で、主として珠江の流域であります。

三つの川のうちでも、いちばん大切なのは揚子江

で、川幅の広いこと、流域の大きなこと、流域に人口の多いことなど、世界にあまり例のないほどです。黄河の下流には北支那の大平野があり、これもわが本州がおほよその中へはいつてしまふくらゐの大きさです。わが國と比べると、支那のものは、川でも平野でも山地でも、すべてが大規模です。

北支那は雨も少く氣温も低いのですが、中支那から南支那へかけては、南へ行くほどだんだん雨も多くなり、氣候も暖かで、遂には亞熱帶性の氣候をあらはします。氣温はいつばんに大陸性で、夏が高温になることが、滿洲と同じく、農業にとつて有利な點であります。

北支那地方は一帶に黄土におほはれ、山西方面にはさるぶん厚く堆積してゐるところがあります。それが黄河その他の川々や風によつて運ばれ、北支那の平地へ堆積するのです。黄河とその流れこむ黄海は、黄土

をふくむため黄色をおびてゐます。黄土の層はやはりかく肥えてゐて、これがまた農業によいえいきやうを與へてゐます。

このやうに北支那平野は、氣候や地味が農業に適してゐますから、農産物が多く、小麦・大豆・綿・かりやん・粟・たうもろこし・落花生等をたくさん産出します。その種類は大體滿洲と似てゐることに氣づくでせう。ただ滿洲より南にあるだけ、綿などはいつそう盛んに栽培されてゐます。

しかしいつばんに雨は少い方であり、土もかわいてゐる方なので、これまで米はほとんどつくられてゐませんでした。また年によつてひでりのため、畠作物のとれないこともありまゝ。かうしたひでりと黄河や白河などの洪水のために、住民はしばしばなきをすることがあります。かうした年などには、住民は仕事をさがして他地方へ出かけるものが多く、さうしたこ

とで、滿洲へ移つた支那人も少くないのです。

北支那の農産物に對して、中支那では水と氣温に恵まれて、米をはじめ綿・茶・麻・たばこ・桐油等を多く産出し、またわが國のやうに養蠶も行なはれてゐます。中支那のうち農業の最も盛んなのは、揚子江の下流や中流の地域ですが、輿地にある四川盆地も農産物のたくさんできる地方であります。

南支那は中支那よりいつぞう溫暖で、雨も多いので、米・茶・たばこ等のほか、さとうきびも栽培され、またバナナやパイナップルもでき、竹やくすの木などもよく生育します。養蠶も行なはれてゐますが、いつばんに山がちで、平地が少く、人口が多すぎるため、年々インド支那やマレー諸島方面へたくさん出か

せぎに行きます。

支那本部の諸産業 支那本部はいたるところ畜牧が盛んです。豚は全支の農家に飼はれ、羊は北支那の北

西部から内蒙古にかけて多く、随つて羊毛の産出も少くありません。馬やろばは北支那に多く、養鶏は中支那が盛んです。牛も各地に飼はれてゐますが、中でも山東半島のものは有名です。

支那本部の沿海諸地方には、製鹽が各地に行なはれてゐますが、北支那方面の天日製鹽は特にきこえてゐます。

支那本部には近代工業がこれまであまり發達してゐませんが、農産物に加工するものはなかなか盛んで、製絲・製綿・紡績・製茶等が各地に行なはれてゐます。いつばんに日用品や雜貨類は不足しますので、諸外國からの輸入にまつありさまです。

支那本部は種々の鑛産物に富んでゐます。殊に北部・中部には、鐵鑛と石炭が多く産出します。中でも石炭の地下にある量は世界有數のものといはれてゐます。しかし現在、掘り出されてゐるのはその一部分に

すぎません。

鐵鑛は漢口の南東にある大冶の鑛山が古くから有名です。内蒙古の龍烟や山東の金嶺鎮、海南島の田獨石鑛等もあらはれてゐます。

石炭は早くから天津の北東にある開平と、大冶の南方にある萍郷の炭坑で掘り出されてゐました。このほか内蒙古の大同、山西の井陘、山東の淄川なども知られてゐます。

これらの石炭や鐵鑛に恵まれ、その上住民の労力もたくさんありますので、製鐵その他の工業の將來は期待されてゐます。

石炭と鐵鑛のほかでは、タンゲステンとアンチモンの産が有名です。これは二つとも支那が世界第一の産地で、中・南支の各地から産出します。

支那本部の交通と主な都邑 支那本部のうちでも、東部の平野は比較的交通便利です。中でも揚子江

このほかの主な鐵道は、膠州灣沿岸の青島に起り、西の方濟南に通じて、天津からの線に合はさるもの、また青島の南西の海州附近から發して、西方の徐州・開封・鄭州等を経て、河南・西安方面に向かふものなどがあります。

北支那では北平から北西に向かつて、内蒙古の張家口や大同を経て包頭へ達するものがあり、中支那では上海から出て、杭州を通り、西の方南昌・長沙方面へ通じるものがあります。別に南支那奥地の昆明からインド支那のハノイを経て、ハイフォンへ達する鐵道もあります。

支那本部は滿洲と共に、近時航空路が大いに開かれてゐますが、これは鐵道の比較的發達しないこの國の交通をおぎなふ意味でも重要となつてゐます。

東に開いてゐる支那本部には、所々に港が發達してゐます。中でも天津・青島・上海・香港等は名高い港

は、自然の大交通路をなし、その本流も支流も大部分は船が通ります。殊に南東季節風のもたらす夏の増水期には、川口から約一千キロの上流にある漢口まで、海洋を航行する大きな汽船も自由に往來することができまます。随つて漢口と揚子江の川口近くにある上海とは、水陸交通の要地で、商業がたいさう盛んで、工業も興つてゐます。また大運河は、今も所々大切な水路として利用されてゐます。

鐵道の幹線は大てい南北に通じ、その中で北平を起點とするものは、滿洲との境にある山海關に達する線と、南下して漢口に通じる線とがあります。山海關からはさらに奉天に連絡してゐます。漢口の對岸の武昌からは南に向かつて、南支那の山地を横斷し、廣東に達する線があります。北平の南東の天津に起るものは、南の方、揚子江下流の浦口に達し、その對岸の南京から上海への鐵道と連絡してゐます。

です。このうち天津と上海は、漢口・廣東等と共に、川を利用した港です。

特に上海は世界的な大貿易港で、廣大な揚子江の流域一帯と取引するほか、いはゆる中繼貿易港として、イギリス領の香港と同じく、東洋各地の物資を集散してゐます。

北平と南京は、昔から支那の都となつたところで、大きな城壁が今も残つてゐます。また重慶は四川盆地にある都會です。

臺灣の自然の特色 臺灣は南支那と臺灣海峽をへだてたところにあり、島のほぼ真中どころは、北回歸線に當つてゐます。随つて南支那と同じく亞熱帶性の氣候の地方です。住民は約六百萬を數へ、その大部分は漢人で、對岸方面から移住したものです。さうした住民の多くは農業に従事してゐます。

臺灣では島を縦に通つてゐる臺灣山脈が、真中より

初等科地理下 第六學年用(第二分册)

も東の方へかたよつて連なつてゐますから、西側には比較的大きな川々が流れてゐて、それらの下流の平野は、海岸に沿つて續いてゐます。これと反對に東側は山地が急に海にせまつてゐるので、平野はせまいのです。このやうすは、朝鮮半島と似てゐますが、ただ臺灣海峡にある澎湖諸島のほかは、島がこくわづかで、しかも西海岸は遠淺ですから、天然の良港はほとんどありません。臺灣山脈中には富士山よりも高い山々があり、けはしい山地をなしてゐます。

西部の臺灣平野は、農業や商工業が發達してゐて、山地の森林帯とはよい對照を示してゐます。随つて住民の大部分は西部に集り、主な都市もこの方面に分布してゐます。

臺灣の農業とその他 氣候のえいきやうで、臺灣には、米・さとうきび・茶が盛んに栽培され、バナナやパイナップルも産し、また山地にはくすの木や竹がよ

昭和二十一年四月二十五日 翻刻印刷
昭和二十一年五月二十日 翻刻發行
(昭和二十一年四月二十五日文部省検査済)

初等科地理下第六學年用(第二分册)

定價 金參拾圓

著作権所有 著作兼 發行者 文部省

Approved by Ministry of Education (Date Apr. 25, 1946)

東京都王子區堀船町一丁目八五七番地
翻刻發行 東京書籍株式會社
兼印刷者
代表者 井上源之丞
東京都王子區堀船町一丁目八五七番地
印刷所 東京書籍株式會社

發行所 東京書籍株式會社

く生育します。川々から引かれた用水路や溜池の設備のあるところは、年に二回も米をとることができ、その産額も多くて、他の地方へ盛んに送り出すほどです。

さとうきびはこの島の代表的な作物で、主に中部・南部の平野に栽培され、各地に製糖工場を興してゐます。

北部の臺地には、茶が盛んに栽培され、臺北その他で精製され、砂糖と共に、他地方へもたくさん送り出されます。さつまいもは、いたるところで、年中つくられ、米に次ぐ大切な食糧です。

臺灣の農家では水牛がよく飼はれてゐます。からだが強健で、耕作にも、物を運ぶにもたいさう役立ち、殊に水田の耕作に適してゐます。なほ豚は中國本土と似て、ほとんど各戸に飼はれ、その頭数はわが國の二倍に近いくらいです。

臺灣山脈中には、ひのきの良材を出すところがあります。またくすの木からは、樟腦及び樟腦油がつくり出されて、特産物となつてゐます。

西海岸では遠淺なものと氣温が高いので、天日製鹽が盛んに行なはれます。

臺灣平野には鐵道網がよく發達してゐます。幹線は北の港基隆から起つて南へ向かひ、臺北をはじめ、臺中・嘉義・臺南等の主な都市を通つて、南の港高雄に達してゐます。

蒙古・新疆・チベット 蒙古は中國本部の北方一帯の廣大な高原で、中國本部との境附近には、名高い萬里の長城が連なつてゐます。中央にあるゴビ沙漠によつて、內蒙古と外蒙古に分たれてゐます。土地はおほむね沙漠かまたは不毛の荒地で、住民は蒙古人が多く、大部分は水草を追つて移り住み、主に羊・牛・馬等の牧畜に従事してゐます。しかし中國本部や滿洲に近い

地域には、漢人が移住して、農業を營むものが次第に増加して來てゐます。沙漠地方の交通には、昔ながらのらくだが使はれ、自動車も利用されるやうになりました。

新疆は眞中より北に天山山脈がそびえ、南に崑崙山脈がそびえる地方で、この兩山脈にはさまれた大盆地は、一帯に沙漠であります。雪どけの水の流れる山麓に沿つて、わづかの畠と、回教徒の住む部落とがあり、それをぬつて陸商路が通り、昔から東亞と西亞とを結ぶ通路となつてゐました。

チベットは、その東方の青海地方と共に、大きな高原をなし、南には高いヒマラヤ山脈がインドとの境に横たはつてゐます。高原は四千メートルもあり、氣候もはげしい大陸性をあらはし、羊ややくが飼はれてゐる

るほかは、農産物はあまりとれません。

中國の住民 中國は國が廣く、人口も多いので、人々の性質やことばが地方によつてちがつてゐます。いちばん多いのは漢民族で、そのうちでも華北に住んでゐるものは、いつぱんに勤勉で、ねばり強く、暑さ寒さにかまはずよく働きます。華南の人々は割合に阴かゝる性質で、進取的なところが見られます。

大體からいへば、中國の住民の氣質は、いはゆる大陸的で、氣長なところがあり、孝心が深く、祖先を崇拜し、家をよくととのへます。歴史のたいそう古い國ですが、昔から頼るべき中心人物や、政府がしじゆう變つてゐるので、自分やそのまはりの人たちだけをまもつて行かうとする考へ方や、金錢を貯へようとする考へが、いつぱんを支配してゐます。また外交や社交が上手で、なかなか形式や禮儀を重んじます。

(三) インド支那

インド支那はアジヤ大陸の南へ突き出して、太平洋とインド洋とを分けてゐる大きな半島です。中國とインドの中間にあることが、インド支那といふ名の起るゆゑんです。大體北から南に山脈が続いてゐて、その一すぢは、南の方マレー半島へのびてゐます。その先にシンガポールがあります。ビルマの西方の山脈も南へのび、インド洋中の島々に續いて、さらにスマトラ方面へ連絡してゐます。

この地方は、華南よりもさらに南にあるので、いつぱんに熱帶性の氣候をあらはし、ただ山地と平地、北と南などで、氣候に多少のちがひがあります。風の向きが、季節によつて反對となることは、わが國や中國と似てゐますが、向きは少しちがひます。すなはち六月ごろから九月ごろまでは、南西風が吹き、山脈の西

側にたくさん雨を降らせて雨季となり、十二月ごろから三月ごろまでは、北東風が吹き、アンナンやマレー半島の東側をのぞく以外は、雨はほとんど降りません。

インド支那は、東部インド支那・シヤム・ビルマの三つの地方に分れてゐます。東部インド支那には、主にアンナン人やカンボジャ人、シヤムにはシヤム人、ビルマにはビルマ人などが住んでゐます。

東部インド支那 東部インド支那は南北に長い地方で、北部のソンコイ川流域のトンキン地方、東の海岸に沿つたアンナン地方、メーコン川流域地方の三つに大別されます。

この地方の中ほどを北西から南東へ走る山脈があり、メーコン川はこの山脈の西側を流れて、川口に大きな三角洲をつくつてゐます。

この地方は、今から八十年ぐらゐる前からフランスの

道は南へ走つて、南方商業の中心地サイゴンに達してゐます。ここはメーコン川の支流にのぞむ川の港で、この近くに華僑のつくつた米の町シロロンがあります。

シヤム シヤムはその真中を流れる水量の豊かなメナム川の流域、その東側の高原地帯、西側のビルマ境の山脈地方、マレー半島の北部などに分けてゐることが出来ます。

この國のいちばん大切な産物は、米・チーク・錫で、米はシヤムの輸出の大部分を占めてゐます。チークはこの國の七割を占める森林地から伐り出されます。この大きな重い材木のうんばんには、名物の象がよく使はれます。雨季には、特にたくさんチークの筏が、メナム川の上流から流されます。錫はもつばら半島部から産出します。

住民は約一千六百萬で、大部分のものは、佛教を信

勢力がはいつてゐましたので、佛領インド支那または佛印ともいはれて來たのです。

この地方の水に便利な平地では、米がたいそうよくみられます。ソンコイ川・メーコン川などの流域や、三角洲は、米の産地として有名です。人口の割合に米の産額が多いので、米の足りない諸地方へ送り出すことが出来ます。米のほか、たうもろこし、さとうきび、ゴム、やし等も産出します。

トンキン地方のホンゲイは、名高い無煙炭の産地です。このほか錫・亜鉛等も、地下にたくさんあるものと豫想されてゐます。

東部インド支那には、約二千五百萬の住民が住んでゐますが、皆佛教を信じてゐます。中國から移住したいはゆる華僑は四十萬もゐて、商業方面になかなか勢力があります。

北の中心地はハノイで、政治の町です。ここから鐵

じてゐます。この地方にも華僑がたくさんゐて、商業を盛んに營んでゐます。

多くのきれいな寺院のあるバンコクは、この國の中心地で、シヤムの奥地とマレー半島への鐵道が通じてゐます。また以前からアジア南方の國際航空路の中心をなしてゐました。

ビルマ ビルマの真中を北から南に流れてゐるイラワジ川の流域と、その大きな三角洲が、この地方の最も大切な部分であります。しかもこの川は、川口から上流約千六百公里まで、汽船でのぼることが出来ます。

ビルマの大切な産物は、米と石油です。米はいはゆるラングーン米として、他の地方へ盛んに送り出されます。石油はイラワジ川の中流各地から産出します。

この地方の人口は、約一千六百萬で、他のインド支那地方と同じく、大部分佛教を信じ、男は一生に一度

は僧となる習慣があります。米の港ラングーンは、水陸交通の要地です。

マレー半島 マレー半島は世界一のゴムの産地です。晝なほ暗い密林を伐り開いてつくつた島の中に、きちんと並んだゴムの林が汽車の窓からもよく眺められます。元來ゴムは、年中暑くて氣温に變化が少く、雨が多く、しかも大風の吹かない土地に適するものです。この地方はちやうどそれにあつらへ向きの氣候です。ココヤしもこの地方によく適して、海岸地帯いたるところに茂つてゐます。

錫の産出もこの地方は世界一で、シンガポールとピナンから輸出されます。

マレーの人口は約五百五十萬で、華僑が最も多く、マレー人・インド人がこれに次ぎます。

シンガポールは半島の先端、同名の島にある大都會です。太平洋からインド洋へ出るのに通らなければな

島々はよく注意してみると、わが國と似て弓なりになつた山脈が見られ、また火山帯がひとつながりになつてゐて、島々のでき方を示してゐます。

島々にはいろいろの住民がゐますが、中でもフィリピン人やジャワ人は、數も多くて有名です。華僑もいたるところに住み、主として商業方面に勢力をもつてゐます。この地方は一帶に、アメリカ合衆國・イギリス・オランダ等の領地となつてゐます。

フィリピンの島々 臺灣の南、バシー海峡をへだてて、フィリピン群島があります。北のルソン島、南のミンダナオ島をはじめとして、およそ七千の島々から成つてゐます。島々は北から南東へ、また南西へと脈状をなして連なつてゐて、火山も所々にあります。太平洋側に沿つて、フィリピン海溝といふ、世界でいちばん深い縦長の海底が続いてゐることも、わが國近海のやうすと似てゐます。

らないのどのやうな場所を占めてゐて、南洋方面のイギリス領最大の貿易港となつてゐます。

(四) マレー諸島

マレー諸島は、アジア大陸の南東の海上にある大小無数の島々をいふのです。主なものは、フィリピン群島・ジャワ島・スマトラ島・ボルネオ島・セレベス島等であります。フィリピン群島をのぞくほかの島々は、東インド諸島とも呼ばれてゐます。

マレー諸島の大部分は、赤道を中心として、北緯二十度から南緯十度ぐらゐの間にまたがつてゐます。随つて氣候は熱帶性で、四季の區別がほとんどありません。ところによつては一年が雨季と乾季に分れてゐて、それは貿易風など、風の向きによつてきまります。平地は暑さがはげしいのですが、山地へ行けば氣候の溫和なところもあります。

この地方の大切な産物は、マニラ麻・さたうきび・コブラです。マニラ麻はフィリピンの特産物で、ミンダナオ島を主とする南部の島々に多く産します。これは年中雨が多く、颱風のえいきやうの少い場所に適してゐるからです。この麻は特に魚類をとる網などをつくるのによく適します。

さたうきびは、雨季と乾季のはつきりしてゐる島々の中ほどか、西側の方に多く栽培されてゐます。これに對し、ココヤシは、風の強い島々の東側にもよく生育します。この實をかはかしたのがすなはちコブラで、その産額は世界でもいちばん多いほどです。

銅・鐵・金・クロム等は、この地方の大切な産物です。廣い森林の中からは、ラワンがいちばん多く伐り出されます。

フィリピンは、およそ三百年前からイスパニヤの領土となり、そのころから住民の大部分は、キリスト教

を信じるやうになりました。またここ四十年來、アメリカ合衆國の領地となりましたので、文化その他いろいろの方面で、そのえいきやうを受けてゐます。

マニラはこの地方の政治・商業の大中心地、ダバオはミンダナオ島の中心地です。

人口と産物の多いジャワ ジャワは大きさが、わが本州の六割ぐらゐるのですが、人口は本州よりちよつと少いといふところで、随つて人口密度の高いことは世界一といはれ、この點でほかの島々とは非常にちがつてゐます。それは一つには、この土地がたくさんのしかもいろいろな産物に恵まれてゐるからであります。米やさとうきびをはじめ、キナ・ゴム・やし・タビオカ。たばこ・茶・コーヒー等、いづれも有名です。

さたうきびは主に平地に栽培され、フィリピンと同じく、雨季と乾季の割合はつきり分れてゐる中部から東部にかけての農園で、特に多く産します。さうして

んでゐます。

石油とゴムのスマトラ スマトラはわが國より大きな島ですが、人口はあまり多くありません。住民は高原にも住んでゐますが、また北東部にひろがつてゐる平野の一部を伐り開いて、ゴム・たばこ・やし等をつくり、大きな農場も數多く見受けられます。中でもゴムは、マレー半島に次ぐ産額を示し、火山灰の積つた原野には、よいゴム園があります。

スマトラはアジャでも有数の石油の産地です。パレバン附近をはじめ、各地に油田があります。マレー半島の方と連絡のあるバンカ・ピリトン等の島々は、錫を多く産出します。

森林と石油のボルネオ ボルネオはスマトラよりさらに大きな島で、北の方には四千メートル以上の山があります。海岸にあるいくつかの開けた港をのぞけば、大部分は、はてしない密林と沼澤です。川がこの

ジャワは、砂糖の世界的産地となつてゐます。キナは熱帯地方でかかりやすいマラリヤ病をなほすのに、大切な藥の原料となる植物です。もと南アメリカから移植したので、ジャワの高地によく適し、世界の約九割を産するやうになりました。タビオカはもつばら住民の食糧となつてゐます。

島の南側には、數多い火山が並んでゐて、富士山のやうな形の美しい山も見られます。

ジャワには道路や鐵道もよく發達して、パタビヤ・スラバヤ・バンドン等、設備のととのつたりつばな都市があります。パタビヤは島の北西部にある政治・商業の中心地です。南方にあるポイテンズルグには、世界一といはれる熱帯植物園があります。

ジャワは三百年の間、他の東インドの島々と共に、オランダの領地となつたところでした。住民の大部分は回教を信じ、多くは竹としゆろとでつくつた家屋に住

島の主な交通路で、かなり奥地まで舟がのぼつて行きます。また、わにのすんでゐる川もあります。

平地はいつぱんに暑くて雨が多く、ゴム・やし・麻等の栽培に適し、また森林からは、ラワン・鐵木等の有用な材木も伐り出されます。北東部にはタワオ、東部にはバリクパバンがあります。

この島の最も重要な産物は石油で、所々にある油田から産出します。

セレベスとその他の島々 セレベスはボルネオの東部にあつて、細長い半島をかれこれ組み合はせたやうな變つた形をした山地の多い島です。所々に農業が行なはれてゐますが、大部分はボルネオと同様に、深い森林におほはれてゐます。産物としてはニッケルや鐵礦が有望です。

北東部のミナハサ半島には美しい火山があり、その端にメナドがあります。ここから汽船へ行くと、大體

四日で行ける南西の端のマカッサルは、東インド諸島中でも大切な港の一つです。

セレベスの東方にあるモルッカの島々は、昔香料諸島と呼ばれたことがあります。それはセレベスと共に、香料となるいろいろの植物を産出したからです。南の方にあるセラム島に近く、アンボンの港があります。

ジャワの東に続く島々は、東西に並んでゐて、所々に火山が噴出してゐます。東方にあるチモール島は、コトヒール・ゴム等のほか、石油や金も産します。

(五) インド

インドはアジア大陸の南西、インド洋に突き出てる大きな半島で、面積は約四百萬平方キロもありまゝす。インド洋の北部は、このため東のベンガル灣と、西のアラビヤ海とに分けられてゐます。

三つの地勢區 インドは南の三角形の部分を含める

デカン高原、北のヒマラヤ山脈地帯、及びこの二つの間のインド平野と、大體三つの地勢區から成つてゐます。このうちでいちばん大切なのは、インド平野で、東のガンジス川流域と西のインドス川流域から成り、それがひと続きになつてゐます。ガンジス川の下流には、低濕な部分（低濕）がひろがり、川口には大きな三角洲があります。インドス川の上流は、五つの川に分れて、五河地方と呼ばれ、中流附近の東部一帯は、沙漠となつてゐます。

デカン高原は古い堅い岩石の高原で、北西部には熔岩でできた土地があり、西端にこの高原中のいちばん高いところが續いてゐます。

千古の雪をいただくヒマラヤの山脈は、インドとチベットとの間に、ほぼ東西に長く、天をきぎつてそびえてゐます。中でも世界の最高峯エベレストをはじめ

とする山々の雄大な眺めは、まことにすばらしいものです。

インドの北東は、ビルマと山脈でへだてられ、北西にはインドス川流域を越えて、イラン高原の續きの山地があります。

セーロン島は、インドの南東端に近いところであり、九州と四國を合はせたくらゐの大きさの島であります。

はげしい季節風 インドほどはげしい季節風の吹くところは、世界に例がありません。風の向きはインド支那と同じく、六月ごろから九月ごろまで、南西の風が吹き續き、インドの大部分にたくさん雨を降らせます。たとへばボンペーでは、五月にわづか二十ミリの雨しか降らないのに、六月には五百ミリ近くも降るのです。

この雨が何かのぐあひで少しでもおけると、それ

を待ちかねてゐる作物は、たちまちその成長をさまたげられます。綿をはじめ、茶・さとうきび・米なども、皆そのえいきやうをかうむります。

雨のいちばん多いのは、インドの北東部にあるアッサム地方で、ちやうど夏の雨を受けるに都合のよい、山の南側の斜面になつてゐますから、雨の多いことは世界一といはれてゐます。

一、二月ごろは、インド支那と同じく北東風で、陸から吹く乾いた風ですから、インドの大部分ほとんど雨が降らず、ただセーロン島の東側や、マドラス附近のベンガル灣にのぞんだ部分に少し降るだけです。

インドの氣候はいつばんに熱帯性ですが、北西部や山地には涼しいところがあります。

インドの農業 インドは農業國で、綿・小麥・さとうきび・ジュート（黄麻）・米・茶種・阿片等、いづれもおびただしい産額を示してゐます。このうちイン

ドを代表するものは、綿とジュートです。

綿はデカン高原の北西部を中心としてとれますが、この地方は火山質の黒い土から成つてゐるので、それをあらかじめ耕^かしておいて、六月の雨を待つて種をまきます。この土は水分をよくふくむので、綿はりつばに育ちます。インドの綿はアメリカ合衆國に次ぐ世界第二の産額を示し、主にボンベールから輸出されてゐます。

ジュートはガンジス川下流低地などのやうに、夏の間水の絶えない暑いところにかぎつて生育する作物で、世界でもあまり例のない特産物です。これはインド平野の入口の港カルカッタから輸出されます。

茶は雨の多いアッサム地方や、セーロン島の傾斜^{けいしゃ}地によくでき、セーロン島で産するものは、コロomboの港から積み出されます。小麦は比較的涼しくて雨の少ない五河地方から、ガンジス川上流のデリー附近一帯が主

産地です。ヒマラヤの雪どけの水を引^ひいてつくるのが多く、冬から春の間に育ちます。これは北西部の港カラチから、主にイギリスへ送り出されます。

インドは近時鑛産にもあらはれて來ましたが、石炭や鐵・マンガンなどは有名です。また最近では綿・ジュート・鐵等を原料として、工業も盛んになつて來てゐます。

インドの住民 インドにはおよそ、三億八千萬の住民があつて、中國と共に世界でも最も人口の多いところ^{ところ}です。住民の大部分は農業に従事してゐます。物産の豊かなインドは、百二、三十年前からこの地方を支配するやうになつたイギリスにとつて、實にその寶庫^{たから}といはれるのであります。

インドは佛敎の起つたところで、釋迦^{しやくか}は今から二千六百年ぐらゐ前に生まれ、ガンジス川流域地方に住む、當時のあはれなインド人の心を救ひました。しか

し現在では佛敎を信じるものが割合少く、大部分はインド教徒と回教徒^{くわいけう}であります。

人口の最も密なところはインド平野の東部地域で、その中心地は商港カルカッタや、政治の都デリーであります。この附近はまたアジアでも鐵道網のいちばん密な地域となつてゐます。

(六八) 西アジアと中アジア

アジア大陸の西部にある西アジアは、ヨーロッパ・アフリカと隣^なり合つてゐる地方です。この地方は、インドの北西部のアフガニスタン・イラン・イラク・アラビヤ半島、西方のトルコ・コーカシヤなどから成つてゐます。

中アジアは西アジアの北東部にあつて、内陸の大きな平原をなす地方です。

高原と暑い沙漠 西アジアは、歴史上早くから開け

たメソポタミヤ平野をのぞくと、いつばんに高原で、内陸部^{ないりく}は、夏特に暑く、雨が少く、大部分は沙漠となつてゐます。高原の草地^{そうち}では、わづかに羊や山羊が飼はれ、沙漠の中では、稀にある水のわき出る泉地^{せんち}の附近で、少しばかり農業が営まれてゐます。泉地にはふつうなつめやし^{つめやし}が茂つてゐるので、遠方からもそれがわかります。らくだに乗つた隊商は、泉地から泉地への旅を續け、近ごろは自動車も利用されてゐます。

アフガニスタンは、インドとロシア領にはさまれた國で、中心はカブールです。イランのもとの名はペルシヤで、中心地のテヘランからベルシヤ灣へ通じる鐵道があります。この國の南部や南西部からイラクにかけては、有名な石油の産地が所々にあつて、沙漠の中を送油管^{そうぐわん}が走つてゐます。

チグリス川の中流に、バグダード鐵道の通るバグダードがあり、上流附近のモスルは、イラク方面の油田

の中心地です。

黒海と地中海には生まれた小アジア半島の高原國トルコは、産業はあまり發達してゐませんが、亞歐を連絡する大切な地方をなし、内陸には首府のアンカラがあります。

地中海にのぞむシリア地方では、オリブ・ぶどう・いちじく・みかん等を産し、その南方のバレスタインは、ユダヤ人の郷土です。

大きな高原状のアラビヤ半島は、アフリカとスエズ運河で接してゐます。紅海にのぞむ高原の中に、メッカ・メジナがあり、南端にはアデンの港があります。

コーカシヤでは、コーカサス山脈の北側にも南側にも所々に油田があつて、バクーは有名です。

中アジアの草原 東は中國の山地とパミル高原、南は西アジアの高原にかこまれた中アジアは、すべての川が海への出口をもつてゐません。雨はほとんど降ら

(七) シベリヤ

シベリヤはアジア大陸の北部一帯にひろがつてゐる地方です。地勢は大體南が高く、北に向かつて次第に低くなつてゐます。その上大部分は、北緯五十度より北にある關係で、氣候はいつそう寒冷となつてゐます。

今から三百年ぐらゐる前、ロシア人はウラル山脈を越えて、この地方一帯へやつて來ました。

南部の農業地と廣い森林帶 この地方に住むロシア人の一部は、黒龍江の流域やシベリヤ西方のオビ川・エニセー川などの上流に近い南部の平原で、夏の間の少し高くなる氣温と、日の長いのを利用して、小麦・燕麥・じやがいも・甜菜等をつくつてゐます。住民は長い冬の間、壁の中へ火氣をとちこめて、部屋を暖めるベチカで、やつと寒さをしのいでゐます。

ないので、草原と沙漠が續き、その中でトルコ人が遊牧の生活をなし、また川のふちで引き水をして、綿や小麦などを栽培してゐるものもあります。東部の高い山地から流れ出る川をせきとめて、水力電氣を起し、これを利用して、最近ロシアは工業を盛んに興してゐます。

回教徒 西アジアと中アジアに住む人々は、皆回教を信じてゐます。回教は、今から千三百餘年前、アラビヤ半島の西部に起つた宗教で、マホメットがはじめたのでマホメット教ともいひ、またイスラム教ともいひます。世界中には、およそ三億以上の回教徒があるといはれてゐます。

この地方の町や部落には、きまつたやうに、尖つた高い塔と丸屋根の回教寺院が見られます。

この地方はまたキリスト教の起つたところで、地中海に近いエルサレムは、キリストの聖地であります。

シベリヤには、針葉樹やしらかばを主とする廣い森林地帯が、東西に幅廣くひろがつてゐます。随つてパルプの原料は無盡藏といつてよいほどです。またそれから伐り出す木材によつて、燃料には不自由をしません。森林地帯にすむきつねやてんなどの毛皮は、この地方の人々のよい防寒具となり、また大切な産物となつてゐます。

一方シベリヤの北部、北極海にのぞむ一帯の地域は、ツンドラ帯と呼ばれて、樹木も生えず、一年中地下は凍つてゐます。ただその一部は、夏の間だけ地面に苔が生え、それでとないが飼はれます。主な川は北方へ流れてゐますが、下流にツンドラ帯があるので、水はうまくはけません。

樺太 北海道の北にあつて、シベリヤとはせまい間宮海峡でへだてられてゐる細長い島が、樺太です。山地は一帯にとどまつ・えそまつ・からまつ等の森林に

おほはれ、それらはバルブや木材の原料として、盛んに伐り出されます。さうして南樺太では、豊原・大泊をはじめ、落合・野田・知取・恵須取・敷香その他に、製紙會社ができたのであります。

農業は豊原附近や南西海岸の眞岡附近で行なはれてゐるほかは、あまり發達してゐません。燕麥やじやがいもなどのやうな寒冷地に適するものが栽培され、米は全く生育しません。

近海では、にしんをはじめ、たら・ます・さけ・かに・こんぶ等、北海道近海と同じ種類のもものが盛んにとれます。随つて水産加工物の産額も少くありません。

所々に炭田が分布し、また北樺太の北東海岸には、石油の産地があります。

北洋漁業 日本海の北部からオホーツク海・ベーリング海岸等の、シベリヤ東方一帯の海では、これまで

けるのであります。

シベリヤの都市の主なもの、このシベリヤ鐵道の沿線や黒龍江その他の川々に沿つて發達してゐます。特に工業地としては、バイカル湖の南西にあるイルクーツクや、黒龍江の下流に近いハバロフスク・コムソモリスクなどが有名です。

シベリヤ南西部のノボシビルスクやスタヴリンスク方面では、附近から産する鐵や石炭を利用して、重工業も興つてゐます。シベリヤ鐵道附近の山地には、金・銀・鐵・石炭等もたくさんあるもやうです。

三、大洋洲

大洋洲は、世界の大陸中で最も小さいオーストラリヤ(濠洲)と、太平洋の中部から南部へかけて散らばつてゐる大小あまたの島々をいふのであります。

この地方には、一つの獨立國もなく、大部分はイギ

いはゆる北洋漁業が行なはれて來ました。毎年四月から九月末までの漁期には、たくさん漁夫たちが、この地域で活動します。かうしてたくさんさけ・ます・たら・かれひ・たらばがに等をとり、中でもさけやたらばがにには、船の中、または千島列島の北部の島々や、カムチャツカ半島の海岸などで、かんづめにつくられたのです。

シベリヤ鐵道 ロシヤの大切な東洋の根據地であるウラジオストックを發し、ハバロフスク・チタ・イルクーツク等、シベリヤ南部の町々を通つて、はるかにヨーロッパに達する鐵道を、ふつうシベリヤ鐵道と呼んでゐます。滿洲の幹線とも連絡して、世界の交通の大幹線をなしてゐます。わが國からアジア南方をめぐる航路を利用すると、ヨーロッパへ行くのに、約四十日もかかるのですが、シベリヤ鐵道を利用すれば、東京からロシヤの首府モスコウまでは、十日あまりで行

リスに、一部はアメリカ合衆國・フランス・オランダ等の國々に屬してゐます。

(一) 太平洋の島々

廣い太平洋中の島々は、あるものは三千メートル以上の高さの島、あるひは水面に見えかくれするやうな珊瑚礁、また太平洋南西部の大きな島々など、いろいろな島から成つてゐます。中には交通上極めて大切な島もあり、比較的産業の發達してゐる島もあります。

南洋群島 わが國の南方はるか海上には、無数の小島の群がる地域があります。赤道に近いところにあるので、氣候は熱帶性です。しかし海風が吹くのと、日中はほとんど毎日、はげしい夕立のやうなスコールがあるので、割合しのぎよいのです。

南洋群島は、カロリン・マーシャル・マリヤナ等の諸群島から成つてゐますが、いづれも土地がせまく、

かつ平地も少いので、産業は盛んでありません。しかし近時、さたうきびの栽培の盛んになつた島もあり、漁業の發達したところもあります。さうしてかつをぶし・コブラ・燐礦等が主な産物となつてゐます。

未開の大島バプア 南洋群島の南にあつて、濠洲に近いところに、バプア（ニューギニヤ）の大島があります。高い山脈が北西から南東へかけ、ほぼ島の真中を走り、美しい極樂島のすむといはれる深い山や谷があります。ちぢれ毛のバプア人が、全島でわづか八十万ばかり住んでゐますが、海岸の一部をのぞくと、大部分はまだほとんど開けてゐません。しかし農業や鑛業の將來は有望とされてゐます。

バプアの北東にはビスマルク諸島があり、その中のニューブリテン島には、ラバウルの良港があります。

ハワイとミッドウエー アメリカ合衆國の領土であるハワイ諸島は、太平洋上の重要な位置を占めてゐる火山もあります。

ミッドウエーは、ハワイ諸島の西にあります。直径約十キロのまるい珊瑚礁の中の南側に、二つの小さな島があり、もたら合衆國の海底電線がかけられてゐました。

南太平洋の島々 ハワイ諸島の西方や南方に散在してゐるたくさんの島々のうちには、交通上非常に大切な島があります。中でも赤道より南にあつて、アメリカ本土と濠洲やニュージールランドを連絡する道すぢにあるサモア・フィジーなどの島々は、海底電線が通り、航路に當つてゐて、早くから重要となつてゐました。

南洋群島の南東に近くギルバート諸島があり、その西方にオーシャン島・ナウル島があります。この二つは燐礦がとれるので有名です。ナウル島の南西には、ソロモン諸島が北西から南東にほぼ二列に續いてゐます。

す。ホノルルから横濱までは三千四百海里、すなはち六千三百キロ、ホノルルから合衆國のサンフランシスコまで、約二千百海里、また濠洲のシドニーまでは四千四百海里、バナマ運河までは四千七百海里あつて、ハワイはちやうど太平洋上の十字路に當つてゐます。ハワイの島々は北回歸線より少し南にあつて、貿易風がたえず吹き、雨も適度で割合に涼しく、四季を通じて初夏のやうな氣候です。火山島で地味もよいため、さたうきびやパイナップルをたくさん産出します。

ホノルルや眞珠灣のあるオアフ島は、淡路島の二倍半ほどあつて、古い火山の間のゆるやかな谷に島がよく開かれてゐます。

オアフ島の南東にあるハワイ島は、いちばん大きな島で、農業が行なはれ、島内には四千メートルを越える高い火山が二つもあり、いつも熔岩を噴き出してゐる。

ソロモン諸島の南東に當り、フィジー諸島と濠洲との間に、ニューカレドニアの細長い島があります。こゝはわが國より少し大きな島で、ニッケルやクロム・鐵などがとれるので有名となつてゐます。

(二) オーストラリア（濠洲）

濠洲はわが國とは赤道をへだてた南側の端にあつて、わが國と似た位置にあります。面積は七百七十萬平方キロですが、人口はわづか七百萬で、隨つて人口密度は、一平方キロ一人にみたないありさまで、こゝは四面海にめぐらされた、いはば島大陸といつたところですが、イギリスのいはゆる自治植民地の一つで、住民の大部分は英國人です。以前から住んでゐた住民は、五萬ばかりしかをりません。

羊・牛・小麥 濠洲は世界一の羊毛の産地です。メリノ種の羊が多く、これは元來乾燥地に適し、濕氣が

多かつたり、雨量も年千ミリ以上あつたりする土地では病氣になります。しかしあまり雨量のないところ、たとへば五百ミリ以下では、牧草がよく育ちませんから、飼ふのに不便となります。東部にあるオーストラリヤ山脈の西側のゆるい傾斜地は、雨がちやうど、六、七百里りぐらゐる降るので、この羊を飼ふには絶好の地です。それでも年によつて雨のごく少い時には、羊のたふれることもあります。また牧草を食ひつくす野兎も、羊の敵として恐れられてゐます。

この地の牛も世界的に有名ですが、これは少しくらゐる暑い地域でも、また雨のやや多い地域でも飼ふことができるので、羊より分布がひろがつてゐます。これに比べて小麦の分布が、南部の地域にかぎられてゐるのは、北滿と似て、雨の少い温帯に適するからであります。かうして産出する羊毛・牛皮・肉類・小麦等は、濠洲の大切な輸出品となつてゐます。このほか金・石

炭・亜鉛・鉛等も産出します。

都會の分布 濠洲の主な都會は南東部にあります。これはこのあたりが濠洲でもいちばん氣候がよく、良港があり、産業も發達してゐるからであります。これに對し西方の大部分には、都市はほとんどありません。すなはちこの地方は、一帯が高原であり、その上沙漠がひろがつてゐるからであります。

東海岸にはシドニー・ニューカッスル・ブリスベーン・タウンズビル等の都會が並び、南海岸にはメルボルン・アデレード等があります。シドニーは奥深い入江にのぞむ商工業の大中心地で、その南西約二百五十キロにあるカンベラには、イギリスの總督がゐます。濠洲の北部にはダーウィンの港、南西部にはパースがあります。

濠洲の南東に近く、年中西風の吹くタスマニア島があります。大きさは北海道より少し小さな島で、緯度

上の位置も大體それと似てゐます。

(三) ニュージールランド

シドニーからは約千二百海里の海上、南太平洋のいちばん南に、北島・南島の二つから成るニュージールランドがあります。全體の形が細長いこと、地震の多いこと、火山のあること、温泉のあること、風光の美しいこと、温帯に位してゐることなど、わが國とよく似たところですが、ただここでは、南に行くほど寒くなるのがわが國とちがふ點です。

ニュージールランドの大きさは、本州と九州とを合はせたくらゐるで、しかも人口はわづか百六十萬にすぎません。大部分は英國人ですが、もとのマオリ族も、八萬ぐらゐる住んでゐます。

小麦や羊毛は、特に南島の東側に多く産し、北島には牛がたくさん飼はれてゐて、人口一人當り、牛と羊

の數は、世界でもいちばん多いくらいです。乳牛も多く、良質のバターやチーズが作られ、羊毛と共に、ウェリントンやオークランドの港から積み出されます。

濠洲やニュージールランドの南は、はるか南極海へ續いてゐます。そこは各國の捕鯨船の活躍するところとして、注目されてゐます。

(四) 北アメリカ

北アメリカは西に太平洋、東に大西洋をひかへたほぼ三角形の大陸であります。北西はベーリング海峡をへだててアジア大陸に對し、南は細長い地峽部があつて、南アメリカに續いてゐます。面積はアジアのおよそ二分の一ですが、人口は一億八千萬を數へ、アジアのおよそ七分の一であります。

中央部にはアメリカ合衆國があつて、北緯三十度から五十度ぐらゐるにまたがつて、ほぼ長方形をなしてゐる

ます。合衆國の北部にはイギリスの自治植民地であるカナダがあります。また南西部にはメキシコがあり、それに續いて中央アメリカの小さな國々があります。合衆國の南東部には、メキシコ灣やカリブ海があり、そこに西インドの島々がつながつてゐます。

地勢の特色 西部にはロッキー山脈が南北に長く連なつて、ほぼこの大陸の大分水嶺をなしてゐます。この山脈はヒマラヤ山脈に次ぐ雄大なものです。これと太平洋側の山脈との間には、所々に高原や盆地をはさんでゐます。西側の山脈に沿つて、いくつもの火山もそびえてゐます。東部には、ア巴拉チャ山脈が北東から南西に連なつてゐますが、ロッキー山脈に比べると、ずつと低いのであります。

これら東西兩山脈の間の中央部は、南はメキシコ灣から北は北極海にのぞむところまで、一帯に大平原がひろがつてゐます。北部は寒さがきびしいので、シベ

リヤの北部と同じく、ツンドラ帯があります。北へ行くほど人口も少く、産業も發達してゐません。中部はスベリオル湖・ミンガン湖等のいはゆる五大湖をはじめ、湖が多く、南部は大體ミシシッピ川の流域であります。

五大湖は船の交通がたいそう便利で、その航路は運河によつて、セントローレンス川及びミシシッピ川に續いてゐます。ミシシッピ川は世界第一の長い川です。水量が豊かで、流れもゆるやかですから、船の往來が盛んです。また灌漑の便もよく、五大湖と共に發電にも大いに利用されてゐます。

農業や牧畜の發達 中央部の大平原のうちでも、中部から南部にかけては、水運や灌漑の便があり、地味も肥えてゐる上に、氣候も大體溫和ですから、農業や牧畜がたいそう盛んで、しかもそれらが大規模に營まれてゐることは、世界でも例がないほどです。

致してゐます。

合衆國は果物の栽培も盛んです。中でも太平洋沿岸南部のぶどう・オレンジ、北部のりんご、メキシコ灣岸のオレンジなどが有名です。

中央アメリカや西インド諸島では、さとうきび・バナナ・たばこ・コーヒー等がたくさん産出します。殊に西インド諸島のキューバ島は、砂糖の産地として世界に知られてゐます。ここはジャワよりちよつと小さい島で、さとうきびやたばこの栽培では兩者はよく似てゐます。

カナダの東西兩部と合衆國の西部には大森林があつて、木材の産出が多く、バルブの製造も盛んです。

カナダから合衆國の北東部へかけての大西洋沿岸は、水産物が豊かで、たら・にしん等がたくさんとれます。殊にニューファンドランドの近海は、世界屈指の大漁場であります。また合衆國の東海岸やメキシ

殊に合衆國は、綿・たうもろこし・たばこ等の産額がおびただしく、いづれも世界第一であります。小麦はロシアに次いで世界第二の産額を示してゐます。このほか、じゃがいも・甜菜等の産も少くありません。また牛・馬・豚・羊等もたくさん飼はれてゐます。カナダでは小麦の産が多く、海外へもたくさん輸出されます。

農産物のうち、綿は中央大平原の南部に廣い産地があります。それより北に、たばこ・たうもろこし、さらに北方に小麦の主産地があつて、氣候との關係をあらはしてゐます。このあたりは一帯に、どこまでもひと色の鳥が打ち續き、機械の力をかりて農業が行なはれてゐます。なほ大平原では北に行くほど大陸性で、夏に高温となり、農作物の生育に都合のよいことは、滿洲や華北の場合と似通つてゐます。たうもろこしは主に豚や牛の飼料となるので、これらは分布が大體一

コ灣では、かきの養殖が行なはれてゐます。一方カナダやアラスカ方面の太平洋沿岸の川々では、さけやまの産が少くありません。太平洋の北部にあるアリユート・シヤン列島の近海も、北洋漁場に續く有望な漁場です。

豊かな鑛産と工業地帯 合衆國やカナダ・メキシコは、いづれも鑛産物の多いところですが、中でも合衆國は種々の鑛産物が豊かで、鐵・石炭・石油・銅等の産額のおびただしいことは、たうてい他國では見る事ができないほどのことです。またカナダのニッケル、メキシコの銀及び石油は、いづれもその産額がすぐれてゐます。

合衆國で石油をたくさん産出する地方は、大平原の南西部及びカリフォルニア地方で、その産額は世界のほとんど三分の二を占めてゐます。さうして石油と天然ガスは、送油管でどんどん遠くまで運ばれてゐま

つて、他に見られない特色を示してゐます。

ワシントン合衆國の首府で、世界の都市計畫のほとんどとなつてゐます。シカゴは中部地方にある合衆國第二の大都會です。ここは交通の大中心地で、農産物がたくさん集散され、工業もたいそう盛んであります。

カナダは首府のオタワ、またセントローレンス川にのぞむ交通の要地にあるモントリオールがよく知られてゐます。

交通の發達 北アメリカのうちでも、鐵道網の最もよく發達してゐるのは、合衆國及びカナダの南部ですが、これは産業の發達と關係づけて説明することができません。

北アメリカの交通の特色の一つは、この大陸を横斷して太平洋と大西洋とを連絡する幹線がいくつもできてることです。合衆國にはこれらの幹線の大部分が

す。

鐵鑛はスペリオル湖附近が主な産地で、五大湖を利用して、石炭の多く産出する北東部へ送られて、精鍊されます。

随つて合衆國の北東部地方は、この國でいちばん盛んな工業地帯となつてゐて、航空機・自動車・鐵類・機械・電氣用品等、いろいろのものを大規模に生産してゐます。

大都市の發達 工業の盛んな合衆國の北東部地帯には、ニューヨーク・フィラデルフィヤをはじめ、デトロイト・ピッツバーグ・クリーブランド等、大都市がたくさんできてゐます。

中でもニューヨークは、人口約七百四十萬、ロンドンと並ぶ世界で最も大きな都會で、商工業の發達はめざましいものがあります。市の中心部には、いはゆるアメリカ式のすばらしい高層建築がたくさんそびえ立

あつて、しかも列車の速度と設備は、他に比べるものがありません。

自動車や航空機の利用もたいさう盛んで、合衆國はそれらの數でも、はるかに諸外國をしのいでゐます。

外國航路は、大西洋方面からヨーロッパの諸港に通じるものがいちばん發達してゐます。また太平洋方面からアジアや濠洲の諸港に通じるものも次第に増加してゐます。

港の主なものは、大西洋沿岸では、ニューヨーク・フィラデルフィヤをはじめ、モントリオール・ボストン・ボルチモア・ニューヨークリヤンス・ガルベストン等があり、太平洋沿岸では、バンクーバー・シヤトル・サンフランシスコ・ロスアンゼルス等が有名です。

パナマ運河は、パナマ地峽を切り開いてつくられた、延長約八十キロもある、いはゆる閘門式の大運河であります。この運河が開通してから、太平洋と大西

洋とを連絡する航路は、その距離がたいそう短縮され、世界の交通の上に、大きなえいきやうを興へるやうになりました。

(一) アメリカ合衆國

アメリカ合衆國は、その本國の面積がおよそ七百八十萬平方キロ、人口は約一億三千萬をこえ、北アメリカのうちでも、いちばん氣候のよい部分を廣く占めてゐます。その上天然の物産が極めて豊かで、産業の發達もめざましいものがあります。随つて現在では、世界でも最も盛んな國の一つとなつてゐます。

この國は米國ともいひ、單に合衆國とか、アメリカとか呼ばれることもあります。合衆國といふのは、その本國が一區四十八州から成つてゐるからであります。

この國の建國は、今からおよそ百七十年前であります。

す。當時は北東部の十三州が合はさつて、最初の合衆國をつくつたもので、第一代の大統領は、有名なワシントンであります。その後次第に發展して、今日の米國をつくりあげたのであります。

米國人は、イギリスから移つた人々を中心とし、そのほかヨーロッパ各國からの人々及びアフリカやアジアからの移民で成り立つてゐます。いつばんに自立自營の精神に富み、勇敢で、明かるといふ氣質をもつてゐます。また何事にもいはゆる能率的に仕事を進めて行くところがあります。

人口の分布は、大西洋の北部及び五大湖地方の商工業の盛んなところが最も密で、西部の山脈の地方が最もまばらです。太平洋の沿岸地方は、いくつかの都市の附近をのぞくといつばんに人口は多くありません。

(二) カナダとその他

列島で、一年の大部分霧に包まれるさびしいところあります。

この列島附近は、北太平洋の大切な航路に當つてゐます。すなはち横濱・シヤトル間のいちばん短い道すがりに當るのです。

メキシコ 合衆國の南西に續いてゐるメキシコは、火山と熔岩をのせた高原が國の廣い部分を占め、いはば高原の國ともいふべきところではす。

せまい海岸地帯からは熱帯性の産物がとれますが、高原には乾燥した涼しいところがあり、小麥・たうもろこし、温帯性の果物などを産します。首府のメキシコは、約二千三百メートルの高原にあつて、ほとんど年中、わが國の春か秋のやうな氣候です。この國は銀をはじめ鑛産が豊かで、東海岸には石油の産にあらはれたところもあります。

住民の大部分は高原に住み、白人ともとのからの住民

カナダ カナダは合衆國の北部にあつて、面積はすぶん廣いところですが、氣候のよい部分は、わづかに南方の地域にかぎられてゐます。新しく開かれたこと、農業・牧畜・林業等の大規模なこと、鑛産の豊かなことなど、合衆國と似通つてゐます。また合衆國と同じく、イギリスから移つた人々を中心として發展してゐます。

北方の大部分は人口がたいそうまばらで、人の住まないところもあつて、シベリヤの北部と似てゐます。

カナダはイギリスの自治植民地のうちでも、濠洲と共に、最も重要なところではす。

アラスカ カナダの北西部にあるアラスカは合衆國の領地です。鑛産の産出する場所もありますが、大部分はツンドラ帯や森林帯です。北部のツンドラ帯には、となかいを飼ふエスキモー人が住んでゐます。

アラスカから西に長くのびた島々がアリューシャン

との混血したものが最も多く、インディアンがこれに次ぎます。イスパニヤ人の子孫もかなりゐて、これがいちばん勢力をもつてゐます。

中央アメリカ 中央アメリカにはたくさん活火山が分布し、地震も多いので有名です。低地は暑さがきびしく、密林をなしてゐます。この地方は六つの小國と一つのイギリス領から成つてゐます。

西インド諸島 西インド諸島の大部分は、大西洋岸にはめづらしく弓なりの島々からできてゐます。珊瑚礁の島々もあり、火山島も所々にあります。貿易風帯にあつて、産物などもハワイ諸島と似たところがあります。

五、南アメリカ

南アメリカは北アメリカに似て、ほぼ三角形の大陸です。大きさは北アメリカよりちよつと小さいのです

す。いづれも水量が多く、流れがゆるやかで、大きな汽船も通ることが出来ます。しかしアマゾン川の流域一帯は、熱帯の密林におほはれてゐて、まだ開拓が進んでゐないので、揚子江などのやうに交通が盛んではありません。

この大陸の北半部は、熱帯に屬してゐますから、低いところは暑さがはげしく、濕氣も多く、健康に適しないところが廣い面積を占めてゐます。特にアマゾン川の流域では、一月ごろの北東貿易風でたくさん雨を降らせます。これに反し、アンデス山脈の西側には、雨のほとんど降らない部分もできてゐます。それはアンデスが一つの大きな壁のやうな作用をして、その風下に當つてゐるからであります。

ラブラタ川の流域やブラジル山地では、雨も適度で、一帯に草原がひろがつてゐます。

農業・牧畜・鑛産 この大陸中農業の最も發達して

が、人口はその約半分であり、大部分はブラジル・アルゼンチン・チリ等、十の獨立國に分れ、一部はイギリスその他の領地となつてゐます。

地勢・氣候の特色 この大陸が大體西部・中部・東部の三地勢區に分れてゐることも、北アメリカと似てゐる點です。西部には太平洋の海岸に沿つて、南北に走るアンデス山脈があつて、この大陸の大分水嶺をなしてゐます。この山脈中には、あまたの高い火山がそびえ、また所々に高原がはさまつてゐて、地勢はたいそう高く、かつけはしく、ロッキー山脈に勝るとも劣らない雄大な山脈です。一方東部には、ブラジル山地がひろがつてゐます。これはいづばんに高原になつてゐて、あまり高くありません。

この兩山地の間の中央の部分は、一帯に廣々とした平原で、その北部ではアマゾン川が東に向かつて流れ、南部ではラブラタ川が南に向かつて流れてゐる

る地域は、ラブラタ川流域とブラジル山地の南半です。特にラブラタ川流域は、大平原である上に氣候も溫和ですから、小麦の大産地となり、また羊や牛の大牧場地となつてゐます。随つてアルゼンチンからは、小麦や羊毛・肉類などがたくさん輸出されます。

ブラジル山地の南半は、亞熱帯性の氣候のところ、コーヒーの栽培によく適し、その産額は世界第一を示してゐます。また綿・たうもろこしの栽培も盛んで、牛や羊の數も増加してゐます。これに比べ、アマゾン川流域では、やうやくその一部が開かれてゐるほかは、農業はまだ盛んでありません。ただ密林中のゴムの木からは、ゴム液がとられて産物となつてゐます。

太平洋方面のアンデス山脈中の高原では、所々に農業や牧畜の行なはれてゐるところがあります。メキシコと似て高原の涼しいところでは、溫帯性の産物が生

産され、熱帯の低地では、バナナやココアが産出します。傾斜地では、コーヒーが栽培され、ペルーではキナの生えてゐるところもあります。

アンデス山脈中には鑛山が所々にあつて、銀・銅・錫等の産が少くありません。ブラジル山地からも、近年鐵・マンガンそのほかの鑛石が掘り出されるやうになりました。石油は大陸北部のベネズエラを主産地とし、そのほか西部の各地から産出します。チリの特産である硝石は、この國の北部の雨のほとんど降らない地域が産地となつてゐます。

交通の特色と主な都邑 この大陸が次第に開けて來るにつれて、海上の交通も發達しました。殊にヨーロッパ及び北アメリカの諸國との間には、汽船の往來が盛んであります。また陸上の交通も次第に便利となつて來てゐます。特にブラジルの南部やアルゼンチンの東部は、この大陸中での鐵道網の密な地域でありま

す。これは北アメリカの農業や牧畜の發達してゐる地域の場合と似通つてゐます。

アルゼンチンからアンデス山脈中の高い峠を越えて、チリへ通じる鐵道は、太平洋と大西洋を連絡するものとして有名です。このほかペルー・ポリビヤの各地には、海岸から高地へのぼる鐵道がかけられてゐて、旅客の中には高山病にかかるものもあるといはれます。

航空路は比較的發達し、ほとんど大陸をめぐる空の旅ができます。また遠く大西洋を越えて、ヨーロッパへ、また北方、西インド諸島や中央アメリカを経て、北アメリカとも結ばれてゐます。ペルー東側の密林地帯では、水上機を利用して川の中へ着水する方法がとられてゐます。

都會の主なものは、ブラジルの首府リオデジャネーロ、及びコーヒー栽培の中心地サンパウロ、アルゼン

チンの首府ブエノスアイレス、ウルヴァイの首府モン

テビデオ、チリの首府サンチャゴ及びその近くの港バルパライソなどがあります。

アンデス山脈地方にある國々の首府は、ポリビヤのラパス、エクアドルのキトー、コロンビヤのボゴタなど、いづれも高地の涼しいところにできてゐます。ペルーの首府リマだけは、あまり高いところではありませんが、近くに寒流が流れてゐて、割合涼しい場所です。

南アメリカの住民 南アメリカのもとの住民であるインディアンは、主に熱帯の密林や、南部の寒冷な地方に住んでゐます。またヨーロッパ人がはいつて來てからは、それらとの混血したものはゆる雜種も多くなつてゐます。一帯にイスパニヤ・ポルトガル兩國の子孫が勢力を占め、中でもブラジルはポルトガル系、そのほかの大部分はイスパニヤ系で、それぞれそ

の國語が使はれてゐます。

南アメリカは、面積が廣いのに人口が少いので、いづばんに開發はこれからといふところですが。

この大陸の國々は今から百年ぐらゐる前に、それぞれ獨立して、現在の十の國ができたのであります。中でも、アルゼンチンとブラジルは、國も廣く、種々の産業も發達してゐて、この大陸中では最も盛んな國となつてゐます。

六、ヨーロッパ

ヨーロッパはアジアの北西に連なつてゐて、いはゆるユーラシア大陸の半島部をなす地方であります。北には北極海、西には大西洋をひかへ、南は地中海をへだてて、アフリカと相對してゐます。大きさはアジアの四分の一にも足りませんが、人口はおよそ二分の一で、人口密度はすべての大陸中いちばん大きいのであ

ります。

ヨーロッパには、西のイギリス、東のロシアをはじめ、たくさんのお國があり、しかも國々の歴史がみな比較的古いのが特色となつてゐます。

地勢と氣候の特色 ヨーロッパの南部及び南西部方面には、アルプスをはじめあまたの山脈があつて、平地が少く、北部のスカンジナビヤ半島もまた、平地の少い地方です。しかしそのほかの部分は、大てい平地で、殊に東部のロシアから中部へかけては、一帯に平原がひろがつてゐます。随つて大きな川は、主にこの方面に多く、いつばんに流れがゆるやかで、交通や灌溉の便がよいのであります。その上これらの川々は、運河によつて互に連絡されてゐる部分が多く、黒海方面とバルチック海や北海方面とは、川によつて航路が通じてゐます。

ヨーロッパは全體が半島状をなしてゐる上に、海岸

だけ少し雨が降り、いはゆる地中海性の氣候をあらはします。

農業・牧畜その他 ヨーロッパは地勢や氣候に恵まれて、農業や牧畜が盛んに行なはれてゐます。東部から中部へかけては、麥類・麻、中部では甜菜・じやがいもがたくさんとれます。随つてロシア・ポーランドでは麻織物、ロシアからフランスの北部へかけては、甜菜糖の製造が盛んであります。

地中海方面では、ぶどう・オリーブ・レモン等の栽培が盛んで、フランス・イタリアでは、ぶどう酒がたくさん製造されます。

牧畜では各地に羊・牛・馬が飼はれてゐますが、中でもロシアでは南東部に廣い草原があるので、牧畜が殊に盛んで、皮類の製造業も發達してゐます。これに對し、オランダ・デンマーク・スイス等では、乳牛が盛んに飼はれ、バター・チーズが多く製造され、外國へ

線がたいそう入り組んでゐることは、この大陸の氣候や文化の發達に大きなえいきやうを與へてゐます。主な半島としては、北のスカンジナビヤ半島、南のイベリヤ半島・イタリア半島・バルカン半島などがあげられ、西にあるイギリスの島々も、一つの變化を加へるものであります。

ヨーロッパの大西洋近海には、メキシコ灣流と呼ばれる暖流が流れてゐます。しかも一帯に年中西風が吹いてゐるために、アジアや北アメリカ北東部の同緯度の地方に比べると、ヨーロッパの氣候はいつばんに溫和であります。また大西洋方面から濕氣も吹きこんで來ますので、雨量も割合多く、随つてヨーロッパには、他の大陸とちがつて沙漠はほとんどみられませんが、ただヨーロッパでも東部に行くに従つて、雨も少く、大陸性の氣候の特色を示します。また地中海方面は、冬だけ西風のえいきやうを受けるので、この時期

も輸出されてゐます。また地中海方面では、羊・山羊等が多く飼はれてゐます。

しかしヨーロッパは、人口がたいそう多いので、食糧は不足しがちですから、ふだん他の大陸からの輸入によつておぎなつてゐるありさまであります。

ヨーロッパの中部から北の諸國には森林が多く、殊にロシア・スウェーデン・フィンランド等には、シベリヤとひと續きの森林帯があつて、木材がたくさん産出します。またスウェーデンやノルウェーなどでは、木材から盛んにバルブを製造してゐます。

ヨーロッパの西の海岸では、水産業がたいそう盛んであります。中でもノルウェーの近海と北海とは、北海道近海やニューフォンドランド近海などと比べられる世界屈指の大漁場で、ノルウェー近海のたら・にしん、北海のにしんは、特にその産額がすぐれてゐます。

豊かな鐵・石炭と工業の發達

ヨーロッパの中部から西部にかけては、米國と似て、鐵礦と石炭の産に恵まれてゐます。殊にイギリスやもとのドイツ及びベルギーでは石炭、フランス・イギリス、もとのドイツ、ロシア・スウェーデンでは鐵礦の産額が多く、いづれも世界の主な産地となつてゐます。随つてスウェーデンをのぞくこれらの諸國では、鐵の精鍊・精製、機械の製造がたいそう盛んであります。またほかの大陸から輸入した原料を使つて、いろいろの工業品を作り出します。中でも綿絲・綿織物・毛織物・機械・汽船・航空機・藥品等はその産額が多く、廣く世界各國へ輸出されるのであります。

交通の發達 ヨーロッパは人口密度が大きく、産業も發達してゐますので、交通もたいそう便利となつてゐます。中でも鐵道網が一帶に密なことは、他の大陸に比べるものがありません。殊にベルギー・スイス・

イギリス等の諸國では、鐵道がよく普及してゐます。

鐵道の幹線は、ロンドン・パリ・ベルリン・モスクワを中心として、四方に通じてゐます。ロシアを通る幹線は、シベリヤ鐵道と接続し、またバルカン半島を通る幹線は、西アジアの幹線と連絡してゐます。

航空事業も米國方面と同様、大いに發達してゐます。主な都會の間には、定期航空路が開かれ、また主な國々から他の大陸、殊に自國の領土へそれぞれの航空路をもつてゐます。

一方水上交通の發達もめざましく、イギリスのロンドン・リバプール、ベルギーのアンベルス、フランスのマルセイユなどは、いづれも世界でも名高い港で、世界各地の諸港と航路が通じ、船の出入が極めて多いのであります。殊に大西洋を往來する船の交通はいちばん盛んです。

水上交通が發達し、造船業も盛んですから、この大

陸にはイギリスのやうに、世界でも最もすぐれた海運國ができてゐるのであります。

(一) イギリス(英國)

イギリスはヨーロッパの西部にある島國であります。

英國には特に石炭がたくさん産出しますので、その領地や諸外國からいろいろの原料品を買ひ入れて、これに加工する工業がたいそう盛んであります。中でも綿絲・毛絲の生産、織物業の盛んなことは世界屈指です。また鐵礦の産も多いので、製鐵業や造船業も非常に發達してゐます。これらの工業製品は、大部分自國の領地や諸外國へ送り出します。さうして反對に、自國に足りない食料品を買ひ入れなければなりません。随つてこの國にとつて、商船の多いことは最も大切なこととなるのであります。

首府ロンドンには、テムス川の下流にのぞむ都會で、附近の町々を加へて、人口は戰前約八百萬を數へました。さうしてリバプールと共に、各國の船でにぎはふ世界的な大貿易港となつてゐます。

(二) ロシヤ(ソビエト聯邦)

ロシアはヨーロッパの東部にある平原の國で、大きな川が多く、水運や灌溉が便利であります。北方の大部分は、シベリヤと同じく寒さがきびしいので、産業は發達してゐません。しかし南部は割合温暖で、かつ夏は殊に大陸性の高温となるため、農業や牧畜がたいそう盛んであります。殊に小麦・ライ麥の産額は世界第一であります。

農産物は、米國の大平原と似て、南から北へほぼ带状に、小麦・大麥・燕麥・ライ麥等が分布し、亞麻や甜菜も間にはさまれてゐます。さうしてそれらの北方

は、森林地帯に移つて行きます。

近時鑛産物もたくさん産出し、それにつれ、南部地域やウラル方面に、盛んな工業地帯が興つて來てゐます。

首府のモスコーは、この國のほぼ中央にあつて、交通の要地をなし、戦前の人口は四百萬をこえてゐました。モスコーの北西にあるレニングラードは、バルチック海の奥にある貿易港です。

(三) フランス

フランスは海外に廣い領地をもつてゐて、全部を合はせると、その面積の大きなことは、イギリス・ロシアに次いで、世界第三位であります。國內の氣候はいつぱんに溫和で、南部の地中海沿岸地方は殊に溫暖です。

氣候に恵まれる上、地味の肥えた耕地が多いので、

農業が盛んで、小麦・ぶどう等の産額が多く、ぶどう酒の製造が盛んであります。また石炭・鐵鑛の産が多いので、工業も發達してゐます。

首府のパリは、人口が約三百萬を數へ、世界の美術・工藝の都とさへいはれてゐます。

(四) その他の主な國々

オランダ・ベルギー この二つの國は、その本國の面積はいづれも九州よりなほ小さいのですが、海外にはそれぞれ、廣い領土をもつてゐます。オランダは特に農業や牧畜にすぐれ、ベルギーは工業の發達にあらはれてゐます。またいづれもヨーロッパ中、最も人口密度の大な國であります。

スイス この國は九州よりちよつと小さく、しかもアルプス山中にある山國ですが、水力を利用したいろいろな工業が發達してゐます。特に時計や織物工業は

有名です。また山水の美にすぐれてゐるので、觀光國として世界に知られ、登山の設備なども行き届いてゐます。

スウェーデン・ノルウェー これらはヨーロッパ北方の國で、廣い森林地帯からはたくさんの木材を産出し、随つてパルプの製造も盛んに行なはれます。また水力電氣がよく利用されてゐます。なほノルウェーは海運業や水産業にもあらはれてゐます。

デンマーク この國は九州より小さく、地味も比較的よくないところですが、國民の努力によつて、農業や牧畜では、世界のもはん國となつてゐます。

ドイツ ここはヨーロッパの眞中にあつて、石炭や鐵がたくさん産出し、かつて工業が盛んでありました。また農業や林業もよく行なはれてゐました。

イタリヤ イタリヤはわが國のやうに山地が多く、火山に富み、地震も多いところです。川も交通にはあ

まり利用できませんが、發電には大いに利用されてゐます。

首府のローマは、歴史上有名な都會で、その南東には景色のよいナポリ港があります。

イスパニヤ(スペイン) この國はヨーロッパの南西のイベリヤ半島にあつて、ポルトガルと共に、かつて海外で活躍し、オランダやイギリスと共に、歴史上、わが國にも親しみのある國であります。

七、アフリカ

アフリカは大きさからみて、世界第二の大陸で、人口はおよそ一億六千萬を數へます。獨立國の主なものにはエジプトだけで、大部分はイギリス・フランスなど、ヨーロッパの國々の領地となつてゐます。

地理的特色 アフリカは、北部が廣く、南部のせまい大陸です。大體高原狀で、殊にインド洋方面の土地

が高く、なほこの方面にはたくさん湖があつて、ナイル川やコンゴ川などの源となつてゐます。

高原が海岸近くまでせまつてゐるところが多いので、大ていの川は下流が急流や瀧などになつてゐます。このため水運上、川と海との連絡がたいそう不便です。また海岸線の出入が少く、よい港も少いのであります。

この大陸の真中どころは赤道に當つてゐますので、大陸の大部分は熱帯で暑さが一帯にはげしいのです。そのうち中部には、殊に雨量が多くて、大森林の茂つてゐる地方もありますが、交通が不便のため、流域の利用はまだ盛んでありません。また南部及び北部の内陸は雨が少いので廣い草原や沙漠があつて、この大陸の開發をさまたげてゐます。殊に北部のサハラ沙漠は、世界第一の大沙漠でその面積はこの大陸の五分の一ほどもあります。中部の森林帯には河馬や象など

ンクスがあります。

南アフリカ聯邦 この大陸の南部にイギリスの自治植民地の一つである南アフリカ聯邦があります。ここは世界での金や金剛石の主な産地として有名です。緯度上の位置、羊や牛の牧畜、小麦の栽培など、濠洲の南東部やアルゼンチンと似たところがあります。高原には名物の駝鳥が飼はれてゐます。

南端の喜望峯に近いケープタウンは、この地方の入口に當つてゐます。

交通の特色 アフリカの内陸は、地勢や氣候の關係から、交通が不便で、長い間開けませんでした。しかし近年になつて、次第に開發の歩を進めてゐますので、交通も次第に便利となつて來てゐます。カイロとケープタウンとの間を南北に縦貫する鐵道も、やがて完成することでありませう。近時沙漠ではアジヤの場合と同様に、らくだのほか自動車も利用され、またヨ

がすみ、また草原や沙漠地帯には、ライオンやしまうま・きりんなどのすむところがあります。

エジプト エジプトはアフリカの北東部にある國で、國內にナイル川が流れてゐます。この川はアフリカ第一の長い川で、はるか南方のビクトリア湖から出て、高原の間を流れ、地中海にそいでゐます。下流は流れがゆるやかで、水量が多く、古くから輸送に利用されてゐます。また下流約千キロほどの沿岸は、せまいながら低地が続いてゐて、そこが昔から農業の發達するところとなつてゐます。この沿岸では、毎年夏季になると、川の水があふれ、上流から運ばれる肥えた土が地面に堆積したのです。現在も質のよい綿や小麦・たうもろこし・たばこなどがここから産出し、エジプトの大切な産物となつてゐます。

カイロはエジプトの首府で、この大陸第一の都會で、附近には古代の文明を物語るピラミッドやスフィ

ーロッパとの間には、定期航空路が通じてゐます。

スエズ運河は長さが約百六十キロ、ヨーロッパとアジアとの間の海上交通の幹線をなしてゐます。

アフリカの住民 アフリカには北半部と南方の一部にヨーロッパ人が住んでゐますが、その数は少く、大部分はもとからの住民であります。

いはゆる黒人といはれる人々がいちばん多く、かれらのうち、北アメリカその他へ移つたものも少くありません。

エジプトをはじめ北方の住民の多くは、回教を信じてゐます。北西部にはフランス人、南部にはイギリス人が移住してゐますが、そのあたりは、アフリカでも比較的氣候の溫和なところであります。

(終)

初等科地理下 第六學年用(第二分册)

昭和二十一年七月十六日 翻刻印刷
昭和二十一年八月五日 翻刻發行
〔昭和二十一年七月十六日 文部省檢査済〕

初等科地理下 第六學年用(第二分册)

定價 金七拾錢

著作權所有 著者兼 發行者 文 部 省

東京都王子區堀船町一丁目八五七番地
翻刻發行 東京書籍株式會社
兼印刷者

代表者 井 上 源 之 丞

東京都王子區堀船町一丁目八五七番地
印刷所 東京書籍株式會社

Approved by Ministry
of Education
(Date July 16, 1946)

發行者 東京都王子區堀船町一丁目八五七番地
東京書籍株式會社